

No	事業名	事業の概要 (①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充てる経費内容 ③予算規模(対象数・単位等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	公表用事業概要 一筆は計画時の事業概要です。公表用事業概要として掲載しますので、簡略化して下記欄を作成してください。	事業 開始	事業 終了	総事業費(円)	うち臨時交付金 (円)	一般財源(円)	その他(円)	事業実績	効果検証	担当課
1	多良間村特別定期給付金給付事業	①住民生活を支援し、的確に家計への支援を行う。 ②多良間村民全戸へ一律給付する。 ③基準日令和2年4月27日多良間村住民基本台帳記録簿1,110人、1人につき5万円 ④-	住民生活を支援し、的確に家計への支援を行うため、住民基本台帳記録簿1,110人に対し一律50,000円を給付する。	R2.6.1	R2.11.25	55,169,000	55,169,000	0	0	給付対象1,110人中 1,105人に給付(給付率99.5%) 給付金額55,169,000円	新型コロナウイルスの影響により行動が制限され、家計にも支障きたす事態であった。村民支援のため村民全戸を対象とした給付金を支給した。給付率は99.5%となり、効果的な事業実施となった。	総務課
2	緊急車両購入事業	①新型コロナウイルス感染症疑い患者が発生した場合、患者搬送車として運用する。通常は救急車として運用。 ②③ ・車両 2,890,000円 ・メーカーオプション 112,000円 ・車両設備-① 11,328,000円 ・車両設備-② 887,500円 ・消費税1,521,750円 ・登録時費用 136,300 ④全村民及び観光客等	新型コロナウイルス感染症患者が発生した場合、患者搬送車として運用する。 通常は、救急車として運用。	R3.2.18	R3.10.26	16,500,000	16,500,000	0	0	新型コロナウイルス感染症患者の搬送はないが、救急患者を数件搬送。 ・救急車両1台を導入	新型コロナウイルス感染に感が高予防対策の浸透、またワクチン接種進み緊急搬送されるほどの重症化のケースは発生していない。今後も救急時に迅速に対応出来るよう整備・点検を行い運用していく。	総務課
3	リモートワーク環境整備事業	①新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために、在宅においても可能な限り一般的な公務が行える環境を整備する。 ②多良間村役場各部局11台ずつPC端末の配置合計10台 ③システム改修271千円 システム使用料416千円 端末等調達400千円(400台×10台) ④多良間村役場職員	新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、村役場職員が在宅勤務及びリモート会議等が行えるよう環境整備及び端末を導入する。	R3.2.19	R4.3.29	4,423,320	4,423,320	0	0	端末10台導入。	村内で新型コロナウイルス感染者が発生し、陽性者若しくは濃厚接触者となった職員8名に対して端末を貸出し、在宅勤務を行い業務が滞ることを防ぐことが出来た。その他、リモート会議や出張からリモートにより業務を行い、新型コロナウイルスの感染拡大防止に繋げることが出来た。	総務課
4	多良間ブランド魅力・情報発信サイト構築事業	①スマートフォンやタブレットの普及により、情報入手手段としてホームページの重要性が高まってきている。自治体においても、ホームページ利用者が求める情報を分かりやすく提供することが求められる。 村民の暮らしに関わる情報はもちろんのこと、新型コロナウイルス情報、地震・気象情報も拡充し、村民及び村来訪者の健康と安全に役立つ情報提供を行い、防災・減災につなげる。 また、アフターコロナを見据え、多良間ブランド潜在ファン囲い込みのための有益な情報発信が可能なサイト構築を目指す。システム設計においては、村職員の操作性に配慮し、情報登録の利便性を向上させる。 ②(1)システム・環境構築・サイト構築業務・提供業務 (2)CMSの導入構築業務 ※スマートフォンは非対応 (3)現行ホームページのコンテンツ移行業務 ※有効と判断するコンテンツのみ対応 (α)ガイドライン等の作成業務 ③サーバ及びネットワーク環境の設計・構築(6ヶ月)500千円 システムの設計・開発・テスト(一式)4,000千円 サイトのデザイン・コーディング・テスト(一式)3,800千円 操作マニュアル等の作成(一式)750千円 管理代行(10%)905千円 計：9,955千円 ④多良間村民、及び観光客 他	村民が新型コロナウイルス情報や暮らしに関する情報、防災情報などを、わかりやすく提供し、新型コロナウイルス感染拡大防止や防災・減災に繋げる。	R2.11.6	R3.3.31	9,549,100	9,549,100	0	0	ホームページのリニューアルを行った。	ホームページのリニューアルにより、新型コロナウイルス情報や暮らしに関する情報、防災情報などが更に見やすくなり、利用者が知りたい情報を素早く検索できることで、実行しなくても様々な情報を得ることが可能となり、新型コロナウイルス感染拡大防止につながった。また、情報発信者の情報提供に係る操作性も向上し迅速な情報提供が可能となった。	総務課
5	SDGs「環境未来島」推進事業	①新型コロナウイルス感染症は、私たちがこれまで経験したことのない状況をもたらしている。日々の暮らしを一変させ、新たな社会課題を突きつけている。また、グローバル化が進む中、一國の経済危機が瞬時に他国に波及するのと同様、自然災害、自然災害、感染症といった地球規模の課題もグローバルに連鎖して発生し、経済成長や、貧困・格差・健康等の社会問題にも波及して深刻な影響を及ぼす時代になってきている。 本村において、感染防止対策を徹底し、持続可能な「新たな日常」に向けた事業の再創促進、鳥つくりなど経済を回していく取組み、誰一人取り残さない地域づくりに向けた取組みが必要不可欠である。 本事業では、100年後の多良間島を見据え、住民参加型の取り組みを実施。課題の抽出やビジョンを描く。また、次世代を担うリーダーを育成し、主体性と推進力のあるコミュニティの形成を実現する。100年後の多良間島を見据え、住民参加型の取り組みを実施。課題の抽出やビジョンを描く。また、次世代を担うリーダーを育成し、主体性と推進力のあるコミュニティの形成を実現する。「SDGs 地方創生ワークショップ」公認ファシリテーター養成講座を実施する。 ②③ 人件費(委託先人件費) 統括責任者 300,000円 事務局員A(管理代行責任者)900,000円 事務局員B 900,000円 委託費: 旅費 1,350,600円 謝金 2,492,000円(認定講座(営利ライセンス)含む) 使用料 65,000円 印刷製本 73,000円 消耗品 50,000円 一般管理費 613,060円 消費税 674,866円 ④村民	SDGsの基本を自分毎として地域の未来を考える視点を得るとともに、村づくりを推進するリーダーを育成し、主体性と推進力のあるコミュニティの形成を実現する。100年後の多良間島を見据え、住民参加型の取り組みを実施し、課題の抽出やビジョンを描く。	R2.10.5	R3.1.14	6,459,234	6,459,234	0	0	SDGs 地方創生ワークショップ行政・議員・全村民向け開催5回、2030SDGsワークショップ女性限定・中学生等4回開催、SWOT分析ワークショップ育成10名、多良間SDGs17ゴール宣言の設定10名等開催	新型コロナウイルスの影響により行動が制限されながらも多くの参加者したことで効果的な事業実施となった。	観光課
6	新型コロナウイルス感染症予防対策事業	①新型コロナウイルス感染症として、福祉施設、ゴミ処理施設、各種検診、予防接種等の業務従事者、住民等の災害避難時に必要な感染予防物資を購入する。新型コロナウイルスが島内で発生した場合、介護サービス事業所が休止となる。軽症者と判断され自宅待機となった要介護者、独居高齢者用の非常食を購入する。 ②感染症対策関連物資の購入 ③マスク:100箱×2,200円=220,000円 フェイスマスク:500枚×550円=275,000円 次亜塩素酸水:100リットル×1,320円=132,000円 アルコール:100箱×580円=58,000円 防護服:100箱×1,320円=132,000円 アルコール消毒液:100本×10,450円=1,045,000円 コルル手袋:10個×1,595円=15,950円 空気清浄機:3台×139,150円=417,450円 ハルスオキシメーター:3個×33,000円=99,000円 非接触型体温計:5個×16,500円=82,500円 次亜塩素酸水生成器:2台×495,000円=990,000円 次亜塩素酸水消毒機:10個×33,000円=330,000円 非常食:10セット×8,250円=82,500円 全体合計3,909,400円+3,910,000円 ④福祉施設、ゴミ処理施設、各種検診業務従事者、住民	新型コロナウイルス感染症として福祉施設、ゴミ処理施設、各種検診等の業務従事者等の感染予防物資を購入する。また、島内で感染者が発生し自宅療養と判断された要介護者、独居高齢者用の非常食を購入する。	R2.8.17	R3.3.31	2,982,437	2,982,437	0	0	・新型コロナウイルス対策として、アルコール、マスク、手袋等の物品購入1,995,094円 ・新型コロナウイルス対策として、次亜塩素酸水生成器等の物品購入897,343円	新型コロナウイルス感染症として、必要物品を確保することで安心して業務に従事することができ、村民への感染予防対策の周知にも繋がった。	住民福祉課
7	多良間村漁業者負担軽減事業	①新型コロナウイルスで所得が落ち込んでいる漁業者に対する支援。 ②漁船の燃料費・輸送費、水代等の補助 ③燃料費:500円/日、輸送1,000円/box、水18円/kg 3,500円×50日=175,000円 1,000円×50日=50,000円 18円×30kg×50日=27,000円 1人あたり252,000円×5人=1,260,000円 ④漁業者7人	新型コロナウイルス感染症の影響で所得等が減少する漁業者に対して燃料費等への補助を行う。	R2.8.1	R3.3.31	642,569	604,258	38,311	0	漁業者5人へ(642,569円)補助	漁業者への燃料費・輸送費等補助することにより経費等の削減につながった。	産業経済課
8	園芸作物出荷輸送・配達補助事業	①新型コロナウイルス感染症の影響で多くの在庫を抱えた、産卒子の出荷輸送費の1/2を支援する。また、園芸作物の青空市でのソーシャルディスタンスをとるための備品の整備。 ②③輸送費、多良間⇒宮古30,000円、多良間⇒沖縄150,000円 青空市備品(タブレット4脚×2棟 220,000円 折りたたみテーブル4脚 68,000円) ④産卒子生産組合、園芸農家 合計 466,000円	園芸作物の青空市でのソーシャルディスタンスをとるための備品の整備	R2.8.1	R3.3.30	284,790	284,790	0	0	ソーシャルディスタンスを図るためタブレット2棟、テーブル6脚を購入し青空市を開催、島内野菜の販売を行った。	新型コロナウイルスの影響で出荷できなかった園芸作物を青空市の開催で地産地消。タブレット、テーブル機を活用し店内が密にならないようにソーシャルディスタンス対策を行った。	産業経済課
9	多良間村特産品販売支援事業	①宮古島、沖縄本島でのイベント参加に係る出展料等の支援を行う。また、イベントが中止になり販売できなかった多良間ジェラートのネット販売に係る経費や在庫保管用のストッカーを購入し、特産品販売に係る負担軽減を図る。 ②③ ・沖縄本島イベント出展料 30,000円 ・沖縄産産まつり/贈り物フェア 消耗品 5,000円 送料 121,000円 広告料 20,000円 ・ネット販売経費(発送用発砲ケース、ドライアイス、ヤマトクール便、配送人件費) 241,000円 ・ストッカー 297,000円 ④イベント参加者及び消費者 合計 714,000円	新型コロナウイルスの流行に伴い、宮古島、沖縄本島でのイベントが中止となった。販売出来なかった多良間ジェラートやその他の特産品の在庫管理と消費のために、ネット販売に係る出展料、経費や、在庫保管用のストッカーを購入し、特産品販売に係る負担軽減を図る。	R2.8.1	R3.3.30	685,487	685,487	0	0	注文したジェラートをストッカーで保管、ネット販売、小規模イベントにて販売し、経費負担を軽減	新型コロナウイルスの影響でイベントが中止になり、販売出来なかった多良間ジェラートの在庫保管用としてストッカーを購入、販売出来なかった多良間ジェラートのネット販売に係る経費などの負担を軽減し特産品の販売支援を行った。	産業経済課
10	多良間村観光人材育成及び観光施設ブランディング事業	①新型コロナウイルスの影響による来島自費の影響で落ち込んだ観光客を呼び込むため、人気アーティストでもあるアルベルト城間さん(テアマンナ)に壁画を描いてもらう。人気アーティストの壁画によりブランド力が上がり、アフターコロナ期における、誘客につなげる。 ②新型コロナウイルスの影響により、いろいろな行事ができずにいる中学生(15名の島立)を対象に、島の思い出づくりと、島に対する誇りを醸成することにより、島の次代を担う人材育成につなげる。 ③見聞書による ④多良間村地域振興拠点施設	コロナウイルスの影響により、いろいろな行事ができずにいる中学生(15名の島立)を対象に、島の思い出づくりと、島に対する誇りを醸成することにより、島の次代を担う人材育成につなげる。アルベルト城間さんに講師としてワークショップの実施、また観光施設の壁画制作を行った。	R2.9.18	R3.3.30	1,768,133	1,768,133	0	0	・壁画を描くワークショップ、島の良さを再発見するためのワークショップの開催 ・中学校3年生(卒業生)12名	新型コロナウイルスの影響により行動が制限されるなかで、島の思い出づくりと、島に対する誇りを醸成することにより、島の次代を担う人材育成につながった。	観光課
11	新型コロナウイルス経済対策に対する相談支援事業	①国・県におけるコロナ対策支援事業を、村内事業者がスムーズに申請できるように、相談窓口を強化する。 相談窓口の体制を強化することにより、村内事業者の相談に適切に対応し、給付金等の需給を可能にする。 ②販費 330,000円×2人×3回=198,000円 ④村内の事業者	新型コロナウイルス経済対策相談業務、確定申告に向けた説明会を実施。	R2.9.18	R3.1.25	139,570	139,570	0	0	村内事業者へ国・県のコロナ対策支援金のスムーズな申請を支援。	16事業者が相談、申請を行い9事業者(56%)がコロナ対策支援金の給付を受けることができた効果的な事業実施となった。	観光課

12	多良間島グランピング整備実証モニタリング調査事業	①新型コロナウイルスが収束に向かうにはまだかなりの時間を要する可能性があり、心身ともに健康を保つことはますます重要である。 ②密を比較的避けやすい環境にあるグランピング(アウトドア)は、感染のリスクである「3つの密」を避けやすく、大自然の中でエネルギーを消費させることでストレスの軽減や運動不足の解消にもなる。 ③その、本村の自然資源や人、伝統を活かしたアウトドア体験の可能性について、モニタリングを実施。アフターコロナの新たな旅行を目指し「自然を壊さずそのまま活かした」多良間独自の取り組みについて検討するため、モニタリング調査を実施する。 ④委託料 ・商品運搬費 150,000円 ・コンテンツ外部委託費 400,000円 ・直接人件費 3,780,000円 ・旅費 800,000円 ・提案書作成 4,000,000円 ・有識者招聘に係る費用 200,000円 ・一般管理費 1,680,000円 ・雑費 840,000円 ⑤観光客	・アウトドアコンテンツを活用した多良間島のワーケーションの実証実験を通して、島の魅力を再認識と多良間独自の取り組みについて検討する。	R2.11.6	R3.7.14	11,849,530	11,849,530	0	0	モニタリングキャンプの実施 キャンプ体験(設営・焚火・テント泊)、テレワーク実証実験(ワークショップ)、多良間島の飲食事業者との連携、朝カフェ等	海に囲まれた自然を多く有する島の空間、島独自のゆたかりとした時間、そびた島ならではの魅力をより体感するために、自然の中で過ごす時間が多いキャンプにマッチした	観光振興課
13	教育関連施設(幼小中・社会教育施設)における新型コロナウイルス感染予防対策事業	①新型コロナウイルス感染予防対策として、教育関連施設(幼小中・社会教育施設)等に感染予防物資を購入し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②感染対策物資の購入 ③手指消毒アルコール、除菌剤臭除機 別紙添付 積算内訳 ④幼稚園、小学校、中学校、コミュニティ施設、図書館、民俗学習館		R2.8.18	R3.2.29	4,956,086	4,956,086	0	0	教育関連施設(幼稚園、小学校、中学校、社教施設)等に新型コロナウイルス感染防止対策のため、感染対策物資、マスク、フェイスシールド、手指消毒アルコール、非接触体温計、除菌剤臭除機、パーテーション、等を購入	幼児、児童生徒、教職員、各教育施設利用者への感染対策を図り、児童生徒、施設利用者のコロナ感染症への認識と対策を行い、施設を安心安全に利用することができた。	教育委員会
14	多良間村内部情報システム行政事務オンライン化整備事業	①(a)社会的な環境整備として、④行政IT化を行う。 具体的には、システムサポート期間が迫っている財務会計システム及び人事給与システムを現行の庁内導入型(オンプレミス)から、国・県が推奨するGWAN-ASP(クラウドサービス)へ更新を行い、職員のさらなる事務効率化と村民サービス向上に繋げる。 ※段階的に電子決算やリモートワークなどの拡張性に繋げる。 ②GWAN-ASP(クラウドサービス)を利用した財務会計及び人事給与システム委託料 ③初期導入支援サービス:11,990千円 経費総額:1,887千円 計:13,877千円 ④多良間村役場(職員)	新型コロナウイルス感染が広がっていることを鑑み、電子決算やリモートワークなどを推進するために、庁内導入型の財務会計システム及び人事給与システムをクラウド型へ移行することにより、職員のさらなる事務効率化を図る事で村民サービスの向上につなげる。	R3.3.1	R3.3.31	11,990,000	11,990,000	0	0	庁内導入型の財務会計システムと人事給与システムをクラウド型に移行した。	システム移行により、システムの更新作業やデータの確保作業をリモートで行い、コロナウイルス感染のリスクを軽減し、感染拡大防止につながった。	総務財政課
15	農畜産業鳥獣被害防止対策事業	①新型コロナウイルス感染拡大で影響を受けた小規模農家への、さらなる鳥獣被害を防止するための柵や圍場への侵入防止資材の購入 ②柵舎・農作物侵入防止資材購入費 ③柵舎 100,000円 ④小規模農家	新型コロナウイルス感染拡大で影響を受けた小規模農家へのさらなる鳥獣被害防止のため柵や圍場への侵入防止資材を購入する。	R3.2.25	H33.3.30	448,500	448,500	0	0	柵や圍場への侵入防止資材等の購入 448,500円	鳥獣被害を受けた圍場へ柵や圍場を設置することにより、被害が軽減し、効果的な事業実施となった。	農業経済課
16	農作物生産支援対策事業	①新型コロナウイルス感染拡大で影響を受けた小規模農家への支援として、共同利用機械を導入することで作業の効率化と農家経営の安定を図る。 ②共同利用機械購入費 ③かんよこ耕付機 1台 1,000,000円 かんよこ刈り機 1台 800,000円 高うねマルチロータリー 2基 1,500,000円 小型堆肥散布機 2台 1,700,000円 ④小規模生産農家 合計 5,000,000円	新型コロナウイルス感染拡大で影響を受けた小規模農家への支援として、共同利用機械を導入することで作業の効率化と農家経営の安定を図る。	R3.6.25	R4.1.24	3,288,275	3,288,275	0	0	小規模農家支援のため、かんよこ耕付機、平高マルチ整形機、平高マルチロータリー、つる刈り機、自走式マルチプレッター2機の購入をした。	購入した機械は村の農業広報誌にて掲載し、貸し出し可能な旨を周知し、農家に対する支援を行った。	農業経済課
17	多良間村コロナ対策協働事業者給付事業	①多良間村が実施した、令和2年4月3日から5月10日までの間の「島外からの来島中止」の要請を受けて、自主的な事業の自粛や休業を行い、本村の感染防止対策へ協力した事業者へ協力金 ②事業者への協力金 ③10万円×17事業者=1,700,000円 ④観光関連事業者(宿泊業、飲食業、マリレジャー業)	令和2年4月3日～5月10日までの間多良間村が実施した「島外からの来島中止」の要請を受け自主的な事業の自粛や休業を行った事業者へ協力金10万円を交付した。	R2.5.21	R2.7.27	1,700,000	1,700,000	0	0	観光関連事業者(宿泊業、飲食業、マリレジャー業)17事業者へ協力金1,700,000円を交付	多良間村が島外からの来島中止の要請、自粛等を受けて緊急事態宣言が出た17事業者に対し協力金を交付し、効果的な事業実施となった。	観光振興課
18	観光来島者PCR検査実証事業	①村民及び観光事業者が、安心して観光客を受け入れることにより、観光来島者が増え、本村の経済活性化に寄与する。 ②PCR検査キット購入及び経費 ③検査キット:37,200円(100個装)×5=1,881,000円 ④経費(検診料、消耗品費):300,000円 ⑤予備費:100,000円 ⑥観光来島者	村民及び観光事業者が、安心して観光客を受け入れるため、検査キットを購入し、検査を実施(検証)	R3.3.1	R3.7.1	447,515	447,515	0	0	観光等で来島する人のうち検査を希望する人へPCR検査キット200名分を事前に送付し来島前に新型コロナウイルスの感染リスクが低い証明を得て来島	PCR検査キットを活用することで、観光事業者が安心して観光客を受け入れることが出来、観光来島者も増え経済活性化に繋がった。	観光振興課
19	多良間村公共施設等抗ウイルス対策事業	①多良間空港や村内公共施設等に抗ウイルス対策を実施し、感染リスクを低減する。 ②委託料 ③施設改修代金3,450千円、施工場所(施設、公共施設、空港、学校、船舶、公用車等予定) ④現場、公共施設、空港、船舶、公用車等	公共施設等に抗ウイルス対策を実施し、感染リスクを低減する。	R3.8.31	R3.10.11	2,913,541	2,913,541	0	0	公共施設等の各施設の接触機会が多い箇所に抗ウイルス剤の噴霧施工を実施。	公共施設や車両等の接触機会が多い箇所に抗ウイルス剤の噴霧施工を実施し、施設利用者の感染拡大の低減と安心して利用出来る環境整備を図ることが出来た。 施工前、施工後に対象箇所が十分に洗浄されているかどうかを調べるATP検査測定は、ATP値を洗浄レベルが施工前(レベル5・汚い)から施工後(レベル2・とても清潔)等の測定結果で、各施設等の洗浄レベルが良好になり抗ウイルス効果を確認する事が出来た。	総務財政課
20	多良間村衛生必需品調達事業	①多良間村において、感染拡大を抑える為、窓口への飛沫感染対策のパーテーションのや手指衛生の徹底を図るため衛生用品の備蓄品の調達を行う。 ②消毒液92千円(本体800mL2ケース・詰め替え800mL3ケース・備蓄用計約4,515ケース) ③パーテーション327千円(50ケース) ④パーテーション1,100千円(備蓄用15枚、各課受付窓口用8枚) ⑤輸送費30千円 ⑥多良間村役場利用者	多良間村において、感染拡大を抑える為、窓口への飛沫感染対策のパーテーションのや手指衛生の徹底を図るため衛生用品の備蓄品及び備品の調達を行う。	R3.2.24	R4.3.14	1,548,818	1,548,818	0	0	1)アクリルパーテーションの設置 ①備蓄用 ②庁舎内窓口 ③庁舎会議室 ④手指消毒剤などの衛生必需品の購入 ⑤パーテーション・自動検温機の導入 ⑥抗原検査キットの購入	消毒剤やアクリルパーテーションを窓口や受付に設置することや庁舎入り口にサーモメータを設置することにより、庁舎内でのコロナの発生を防止することができた。また、濃厚接触者となった職員が自宅待機期間を終了し、庁舎へ出勤する前に抗原検査を行い陰性であることを確認することで、安心安全な住民サービスを提供することができた。	総務財政課
21	多良間村水道基本料金無償化事業	①経済的負担の軽減を図るため、令和3年2月、3月の水道基本料金を無償化する。 ②多良間村簡易水道事業会計に繰り出し令和3年2月、3月の基本料金を無償化する費用を交付対象経費とする。 ③水道基本料金:1,980円×対象世帯数660世帯×2ヶ月 = 2,613,600円 ④多良間村簡易水道事業会計	コロナによる経済的負担を軽減するため、村民の水道料金の一部(基本料金)を減免する。 令和3年2月、3月分の基本料金を無償化する。	R3.2.1	R3.3.31	2,599,740	2,599,740	0	0	令和3年2月分=1,296,900円 令和3年3月分=1,302,840円 を減免実施。	1世帯あたり、基本料金1,980円×2ヶ月=3,960円の水道料金を減免することにより、経済的負担を軽減する効果があった。	住民福祉課
22	多良間村事業持続化給付事業	①新型コロナウイルスの影響による沖縄県の緊急事態宣言等で来島者が制限され、影響を受けた観光関連事業者の事業継続を支えるため給付金を支給する。 ②事業者への給付金 ③20万円×20事業者=4,000,000円 ④観光関連事業者(宿泊業、飲食業、マリレジャー業、観光案内業、特産品加工事業者等、土産品販売店)	新型コロナウイルスの影響による沖縄県の緊急事態宣言等で来島者が制限され影響を受けた観光関連事業者の事業継続を支えるための給付金20万円を支給	R3.3.2	R3.3.29	3,600,000	3,600,000	0	0	対象事業者20事業者中、申請のあった18事業者へ3,600,000円を給付。	新型コロナウイルスの影響により行動が制限され、観光関連事業者も大きな打撃を受けた。観光事業支援のため20事業者を対象に給付金を支給した。給付率は90%となり、効果的な事業実施となった。	観光振興課